

# 自己評価結果公表シート（令和7年度）

学校法人育保学園 熊野田幼稚園

## 1. 本園の教育・保育理念

「一人ひとり」の個性が輝く毎日を送る事ができるよう環境を整え、様々な経験と遊びを通じて健全な心身の発達を助長し、情操豊かな子どもの育成を目指す。

## 2. 本園の教育・保育のねらい

- ・自ら考え、行動する力を育てる。
- ・人を思いやる気持ちを育てる。
- ・集団生活を通して、規範意識を持つ力を育てる。
- ・新しいものを生みだそうとする力を育てる。

## 3. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・保育環境の充実
- ・人材育成
- ・職員の働き方改革

## 4. 評価項目の達成及び、取り組み状況

評価項目	取り組み状況・結果
○保育環境の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>・子どもが「やってみたい」と思える環境について、各学年ごとに話し合い、具体案を出し実際に環境を整えていった。</li><li>・毎月行う安全点検での結果を報告し合い、全体で共有し、修理等すぐに改善してきた。</li><li>・毎日戸外遊びの環境や子どもの姿について話し合いを設け、改善点や危険箇所を把握し、次の日の保育に繋げている。</li><li>・保護者の方へ、クラス便りや個人のポートフォリオ、保育室前に写真掲示をする等で子どもの育ちを発信し共有できるようにしている。又、遊びが今よりも充実するよう、保護者の方にもボランティアで戸外遊びに参加してもらったり、各家庭から遊びに必要な物（廃材等）を準備してもらったりすることで、園に関心を持ってもらい、互いが協力し合える関係を築けるようにしている。</li><li>・積極的に他園を見学したり、研修に参加したりして自園で活かせることを考えたかったが、できなかった。</li></ul>
○人材育成	<ul style="list-style-type: none"><li>・保育についての語り合いの場を設け、具体的な保育案（ねらい）を持って経験を積んでいけるようにした。</li><li>・若手職員に積極的に声を掛け、年に数回個別に面談を行うようにした。</li><li>・1年目の職員には、育成担当職員を決め指導するようにしたが、担当職員の指導内容に偏りが生じた為、再検討する必要がある。</li><li>・リーダーとなる職員に対し、感情的にならない伝え方や、職員の強みを見る力、SOSに気付く力等が必要であることを積極的に話をした。</li></ul>
○職員の働き方改革	<ul style="list-style-type: none"><li>・保育になるべく差支えない時間に、担任の休憩時間を確保するようにしてきた。</li><li>・業務内容を見直し、フリーの職員でも可能な業務を把握し、手伝えることで担任の仕事の負担軽減に努めた。</li><li>・各クラスのiPadでも作成できる書類を増やし、事務作業にかかる時間軽減に繋がった。</li></ul>

## 5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
・若手の職員育成	<ul style="list-style-type: none"><li>・管理職員とミドルの先生達を含めた会議を定期的に行う。</li><li>・園外で人材育成についての研修に参加する。</li><li>・積極的に他園を見学したり、研修に参加したりして、自園で活かせることを考え、取り入れていく。</li></ul>
・保育環境の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>・日々の遊びの様子を職員間で共有し、その都度遊びの環境について積極的に意見を言えるよう、各グループに分かれて話し合える場を作るようにする。</li></ul>
・子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>・のびのび広場の参加者が少ない為、ある程度の参加者を確保する為にも、曜日や内容等の変更を検討する。</li><li>・地域の子育て支援事業にも積極的に参加し、園でも活かせることを考える。</li></ul>